柏市観光基本計画
-概要版-

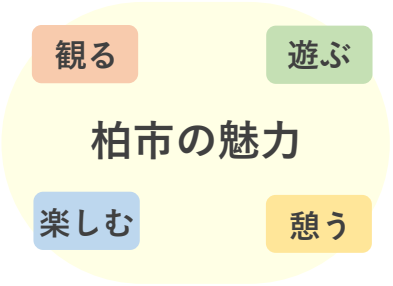
観光基本計画の策定にあたって

【目的】

本市の様々な地域資源の特性を活かし、発掘及び磨き上げを行い、交流人口の拡大による地域経済の活性化を図ること及び市民にとって「柏に生まれて良かった」「柏に住んで良かった」と感じられるようなまちづくりを進めていくことを目的としています。

柏市の地域特性

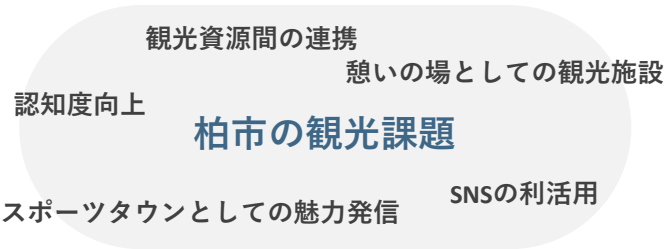
・買い物や飲食、美理容やファッションなどの商業拠点としての存在感
・手賀沼周辺や大堀川周辺、県立柏の葉公園、あけぼの山農業公園などの豊かな自然
・大消費地に近いことを活かした近郊農業
・全国からの観戦来訪が期待できるプロスポーツチームのホームタウン
↳「観る」「遊ぶ」「楽しむ」「憩う」のいずれも体験が可能



本計画の対象期間は10年間とし、施策体系ごとに期間を第1期(令和6年～令和8年)、第2期(令和9年から令和11年)、第3期(令和12年～令和15年)と定め、スケジュールにしたがって施策を効果的に推進していきます。

柏市の観光における現状と課題

携帯電話の位置情報を用いた人流調査やアンケート調査から、柏市における観光の様々な課題を抽出しました。
以下に柏市の観光における現状と課題を示します。



認知度向上

柏市には魅力的な観光資源が数多くあるものの、認知度や来訪頻度が低い観光資源も多くあります。ターゲットを絞った観光戦略が必要です。

観光資源間の連携

主要な観光資源でも周辺への波及効果が少ないものがあり、エリア一体となった観光戦略や連携が必要です。
　柏の葉エリア：らららぽーと柏の葉の利用に集中しており、周辺施設間での連携が少ない
　道の駅しょうなん：道の駅利用前後での周辺観光施設への立ち寄りが少ない
　あけぼの山：あけぼの山利用前後での周辺観光施設への立ち寄りが少ない

過ごす場・憩いの場としての観光施設

中心市街地では、ゆったりと過ごせることが求められています。これまでの買い物に特化した街づくりに加え、ゆったりと過ごす空間や場所の創出が必要です。
水辺空間の整備は、健康活動の場・憩いの場、自然環境の保護、スポーツや運動の場として多くの価値が認識されています。憩いの場としての水辺空間の観光資源整備が必要です。

スポーツタウンとしての魅力発信

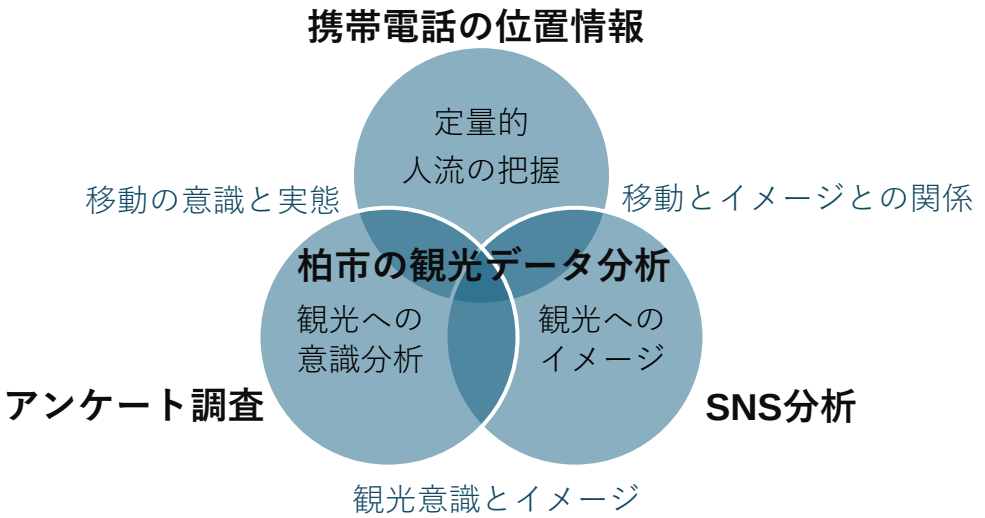
Jリーグなどのスポーツイベントでは、アウェーチームからの多くの人が柏市に訪問します。アウェーサポーターに対する柏の食材や魅力を知ってもらう取組などが必要です。

SNSの利活用

多くの観光施設では、SNSをきっかけに来訪した人も少なくありません。主要な観光施設でのSNS投稿は、その場所によって特色が異なります。各施設の特徴を活かした、SNSを利用した観光イメージ戦略が重要です。

具体的なデータ分析例①

分析の全体像



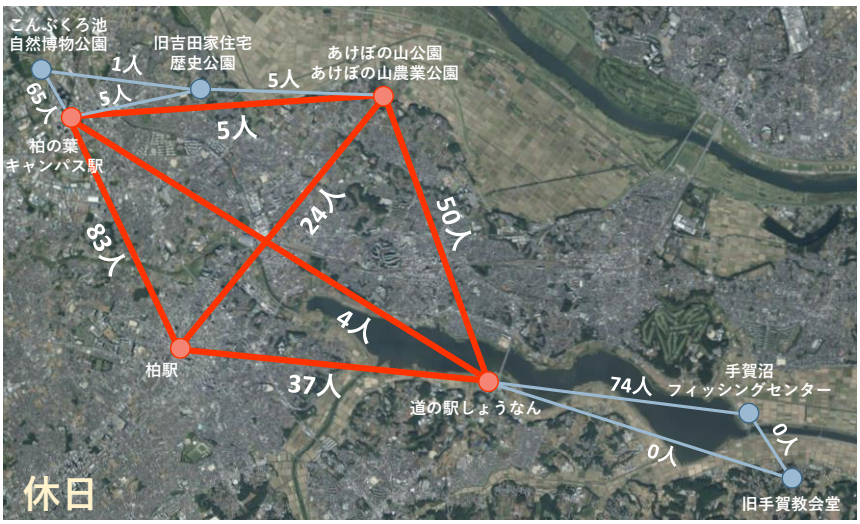
①人流分析

《中心市街地（柏駅周辺）の回遊を調査》

主要施設のみを複数巡るパターンや1か所のみを訪問するパターンが多い

➡

市街地の回遊性向上が課題



《休日の柏市の主要観光施設の同日利用人数を調査》

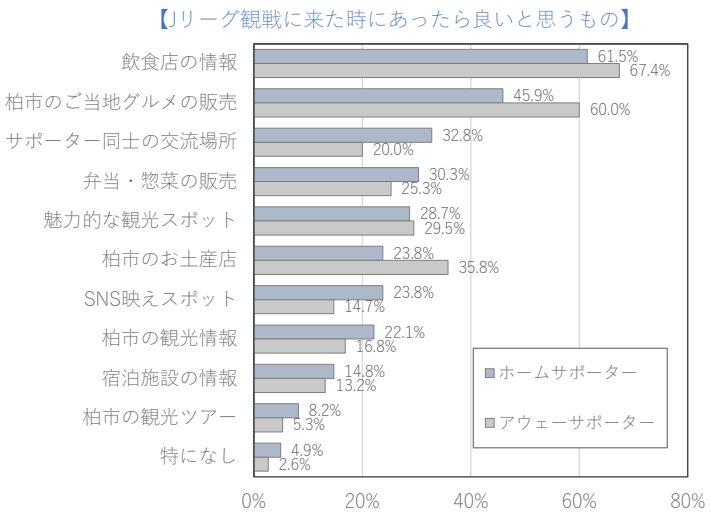
来訪頻度が低い観光施設も多く、観光地点間の利用が全くない施設もある

➡

拠点の観光施設を中心とした、周辺観光施設との連携や回遊促進が課題

具体的なデータ分析例②

②アンケート調査分析



《プロスポーツ観戦時の需要を調査》

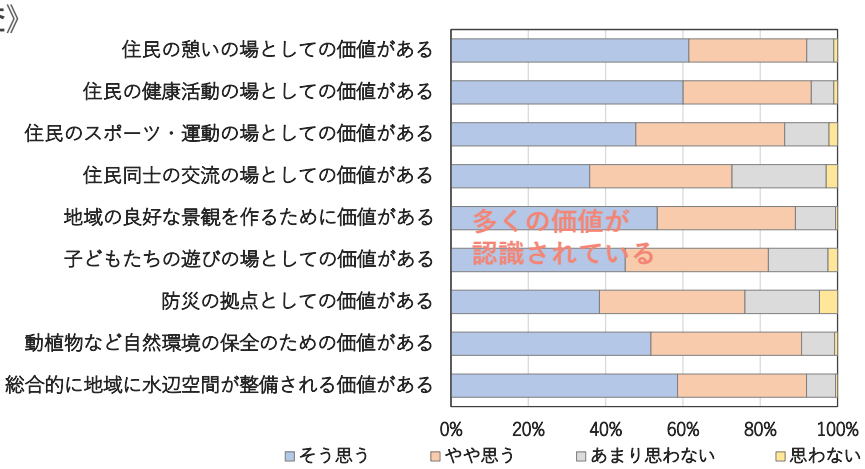
飲食店の情報やご当地グルメ販売、柏市のお土産店などを求めているアウェーサポーターが一定数いる

駅周辺での「ついで買い」「ついで飲食」をはじめ、観戦者が試合の前後に市内を周遊してもらうような取組や柏市ならではの産品をPRしていく取組が必要

《水辺空間が整備されることに対する価値を調査》

多くの価値が認識されている

手賀沼をはじめとする柏市の貴重な水辺空間の整備を行い、住民の憩いの場のみならず、観光資源としても活用していくことが必要



③SNS調査分析

		感情		いいね数/フォロワー数		ハッシュタグ使用数	
		スコア	順位	スコア	順位	スコア	順位
道の駅	道の駅しょうなん	0.34	1	32.9	2	10.0	10
手賀沼周辺	手賀沼	0.22	10	62.1	1	13.8	3
	手賀沼観光リゾート 天然温泉 満天の湯	0.21	11	17.4	10	6.8	14
	大堀川	0.15	13	27.3	6	9.9	11
	柏ふるさと公園	0.24	9	19.7	8	7.6	13
	北柏ふるさと公園	0.30	7	12.6	12	10.1	9
	RECAMPしょうなん	0.29	8	32.8	3	10.6	6
	手賀沼フィッシングセンター	0.31	3	18.2	9	8.8	12
	手賀沼サイクリングロード	0.13	14	2.0	14	14.7	1
	手賀の丘公園	0.30	4	14.9	11	10.7	4
中心市街地	柏駅	0.30	6	25.0	7	14.3	2
柏の葉	柏の葉公園	0.30	5	28.7	5	10.4	8
	柏の葉キャンパス駅	0.31	2	12.2	13	10.6	5
あけぼの山	あけぼの山公園	0.20	12	28.7	4	10.5	7

柏市の14の施設や場所について、Instagramの投稿を取得し、各項目を数値化して平均点を算出

全体的には、自然や食に関する投稿が多く、柏駅周辺では、食や美容室関係の投稿が多かった

柏市観光基本計画の理念等

柏市観光基本計画のコンセプト

～自然と都市が交わり、人が魅力を創造する街かしわ～

柏市観光基本計画により目指すもの（理念）

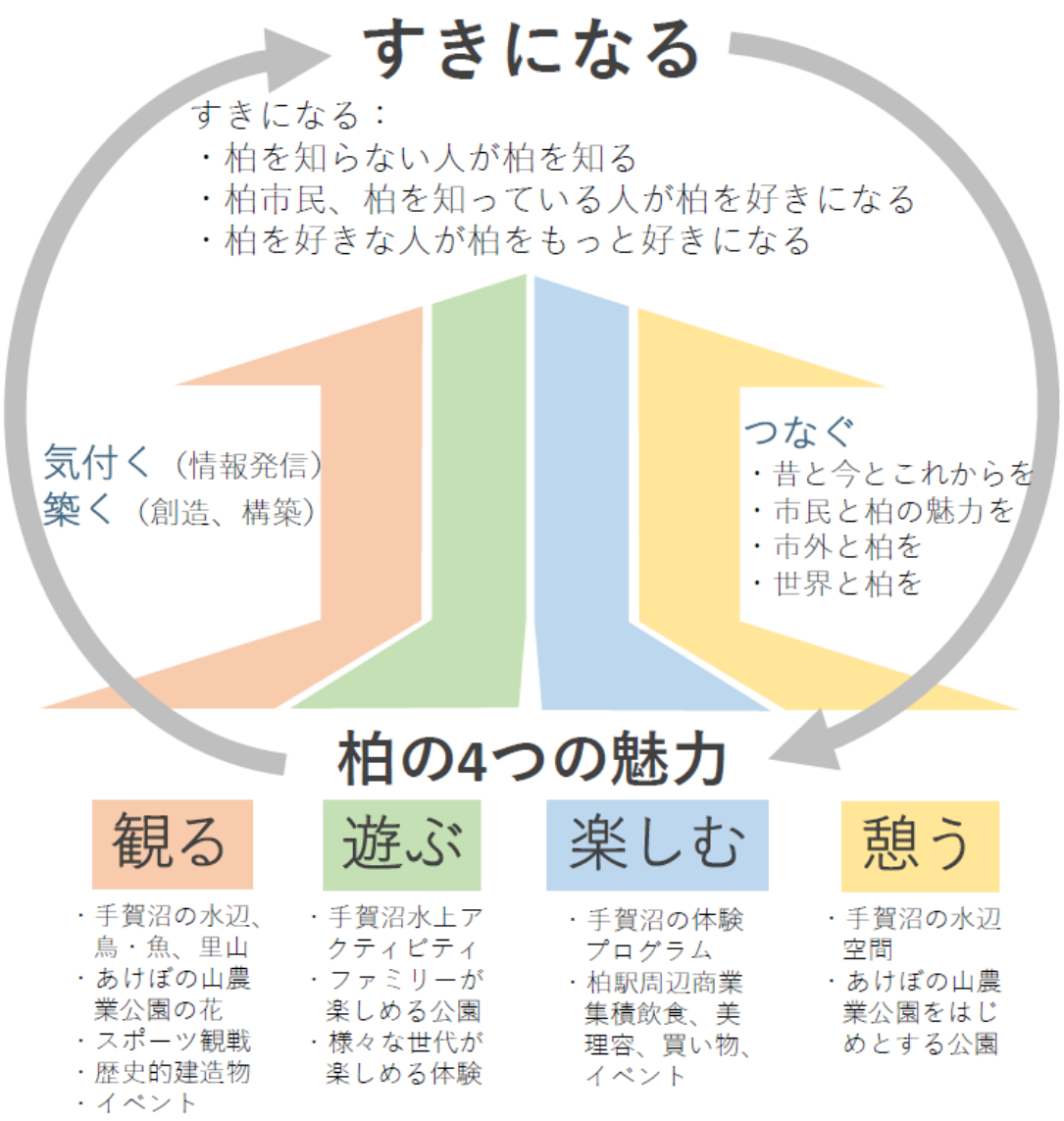
「かしわを、すきになる」

- 柏を知らない人が柏を知る
- 柏市民、柏を知っている人が柏を好きになる
- 柏を好きな人が柏をもっと好きになる

その実現のために、柏の「４つの魅力」を市内外の多くの方に知って体験してもらう取組として、「気付く」「築く」「つなぐ」を実践（観光を成長産業として戦略的に展開することにより、交流人口の拡大・地域経済の活性化を図る。）

気付く　「都心部に最も近い天然湖沼手賀沼」をはじめとする柏の魅力を発信

築く・つなぐ　市内外に「カシワファン」を増やすための取組を実践



新たな観光の方向性

柏市観光基本計画では、交流人口の拡大による地域経済の活性化を達成するために、観光によるアプローチを行います。柏市観光基本計画におけるメインのターゲットとして「柏市民」「柏市周辺市の住民」を設定し、柏市の魅力・柏市ならではの観光のあり方を「観る」「遊ぶ」「楽しむ」「憩う」の4つとし、3つの重点分野を中心として取り組んでいきます。

観光施策の対象者

柏市民及び柏市周辺市の住民を観光施策の主な対象者とします。プロスポーツ観戦においては、県外のアウェーサポーターを含みます。

「核」となる観光資源

柏市中心市街地・手賀沼周辺・Ｊリーグなどのプロスポーツを柏市における「核」となる観光資源とします。その中でも、手賀沼及び手賀沼周辺地域の観光振興には、柏市として今後特に力を入れていきます。

柏駅周辺エリア
大型商業施設(髙島屋・マルイ等)
ウラカシエリア(古着屋・雑貨屋等)
三協フロンテアスタジアム(柏レイソルホーム)
ダブルデッキ周辺・駅前歩行者天国イベント

手賀沼周辺エリア
道の駅しょうなん
手賀の丘公園
手賀沼フィッシングセンター
柏・北柏ふるさと公園
旧手賀教会堂
果樹園・収穫体験農場
水上アクティビティ(カヌー・SUP)

柏の葉エリア
商業施設(らぽーと柏の葉・T-SITE等)
県立柏の葉公園
アクアテラス
こんぶくろ池自然博物公園

あけぼの山公園周辺エリア
あけぼの山農業公園
布施弁天(紅龍山東海寺)

観光の方向性

従来の来訪型観光の「観る」だけでなく、「観る」「遊ぶ」「楽しむ」「憩う」の**4つを柏の魅力**とし、その魅力をより多くの柏市民や市外からの来訪者に知ってもらい、**柏というまちを好きになってもらう取組**を推進していくことを、「柏市における観光」の方向性とします。

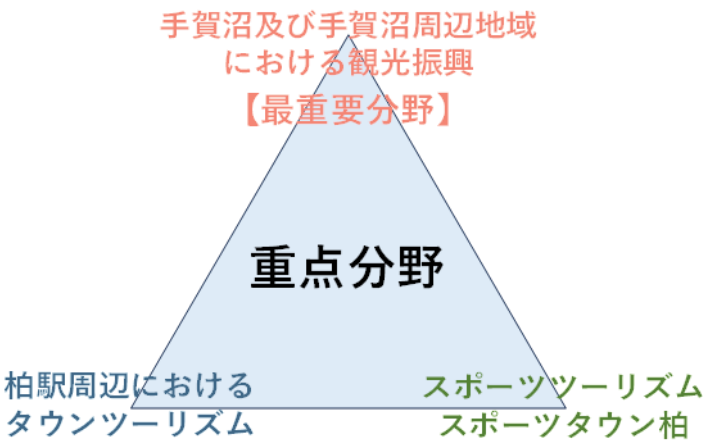
柏市観光基本計画の重点分野

限りある財源・人材・資源の中で「選択と集中」を実践し、メリハリを持って効果的に観光振興施策を打ち出していくために、本計画では柏市として今後力を入れていく「重点分野」を設定しました。

重点分野１ 手賀沼及び手賀沼周辺地域における観光振興【最重要分野】

重点分野２ 柏駅周辺におけるタウンツーリズム

重点分野３ スポーツツーリズム・スポーツタウン柏



重点分野での取組事項

重点分野1 手賀沼周辺地域における観光振興【最重要分野】

手賀沼周辺地域における観光振興として「水辺空間の整備」「アクセスの向上」「認知度の向上」「手賀沼周辺地域の魅力向上」「地域の魅力向上のための連携」を行います。

【具体的な取組内容】

水辺空間の整備	アクセスの向上	認知度の向上
手賀沼全域を通じたデザイン・プロジェクトを関係部署で構成されるプロジェクトチームで検討	デッキや桟橋を拠点とした水上交通の検討（関係機関との調整・実証・運航）	「都心部から最も近い天然湖沼」（都心部から１時間足らずで来訪可能）であることを前面に出したＰＲの実施
（手賀沼西部）北柏ふるさと公園にデッキを設置	レンタサイクル事業の魅力向上	手賀沼周辺における大規模イベントの継続的な実施（手賀沼花火大会・手賀沼エコマラソンに加え、令和５年度は柏市ふるさと産品を中心とした飲食を伴うバルイベント「手賀沼オータムバル」を実施）
（手賀沼中央）手賀大橋横（道の駅しょうなん奥）周辺地域に水辺空間を創出	新たな移動手段の実証フィールドとして手賀沼自然ふれあい緑道活用（関係機関との調整）	体験型コンテンツ（農業・自然体験や水上アクティビティ等）や観光農園（いちごやブルーベリーの摘み取り）のさらなる充実・周知拡大
（手賀沼東部）手賀沼フィッシングセンター桟橋の活用		旅行会社、公共交通機関への売込、関係部署とも連携した露出機会の増加

手賀沼周辺地域の魅力向上（特に手賀沼西部）	地域の魅力向上のための連携
他地域における事例を参考に、手賀沼西部にブランド力がある飲食店等を誘致	あけぼの山公園及びあけぼの山農業公園と市内観光施設との連携（市内回遊）
手賀沼東部にさらなるキャンプ場を誘致し、首都圏有数のキャンプ集積地を目指す	
上記に加えて、アウトドア関係（水上アクティビティ含む）事業者の創業・誘致を目指す	

市・民間事業者・農業者・市民サークル・団体のそれぞれの取組を「面」と捉え、それぞれ連携しつつ、将来的には手賀沼周辺地域全体の魅力を市内外に発信するための統一的なビジョンの構築及びブランドイメージの確立を目指します。さらに、民間ノウハウや知見を活かし、広域的に誘客可能なコンテンツの提供を目指すとともに、民間事業者が自立してコンテンツ運営できるよう、公民連携のもと、役割分担しながら必要な基盤整備や施設などの環境整備に取り組んでいきます。

手賀沼周辺地域における環境整備は、他の計画と連動して推進するものとします。また、土地利用・空き家活用・施設及び店舗整備・酒類の提供など、法令や特区活用による規制緩和など様々な手法の検討について、関係部局と連携を図っていくものとします。

重点分野2 柏駅周辺におけるタウンツーリズム

柏駅周辺におけるタウンツーリズムとして「回遊促進のための観光戦略」「イベントの情報発信の見直し」「イベントの相乗効果の向上」「インバウンドへ向けた観光施策の展開」「柏駅前再整備に合わせた賑わい創出」「「〇〇のまち柏」の推進」を行います。

【具体的な取組内容】

回遊促進のための観光戦略	イベントの情報発信の見直し	イベントの相乗効果の向上
目的となり得る商業施設・事業者と連携し、「ついで寄り」「ついで買い」への関心を高めるＰＲ	観光情報発信機能の見直しと強化	市が主体的にイベント実施のプレイヤーと連携・調整のうえ、イベント効果・周辺商業への波及効果向上
「グルメ」「美理容」「買い物」等特定のキーワードに特化したサイトではなく、「柏駅周辺」の観点で横串を指す情報発信（具体的なモデルケースをイメージのうえ、モデルコースや時間の過ごし方を提案） →「点」を「面」に	→情報のワンストップセンター（情報発信戦略拠点）設置（市外へのプロモーションも実施） 「インフォメーション」から「インテリジェンス」に	担い手の世代交替等に伴うイベントの継承をサポート
		複数商店会の連携、同業種・異業種連携、百貨店等との連携による持続可能な仕組みの構築

インバウンドへ向けた観光施策の展開	柏駅前再整備に合わせた賑わい創出	「〇〇のまち柏」の推進
関係団体や市内事業者とも連携し、来訪した外国人が気軽に飲食や買い物を楽しめるよう、多言語に対応した観光情報の発信や観光案内板の設置などをより充実	柏駅東口及び西口の再開発に合わせた賑わい創出について関係部署と連携	「アートのまち柏」「音楽のまち柏」など，多様な柏の価値向上に寄与している取組の情報発信に努めるとともに、関係団体とも連携

重点分野3 スポーツツーリズム・スポーツタウン柏

スポーツツーリズム・スポーツタウン柏として「試合観戦前後での回遊促進」「魅力ある土産物及び購入場所の創設」「観戦前、観戦後のスポーツ関連イベントの実施、おもてなし気運の醸成」「プロスポーツと他のスポーツの連動」を行います。

【具体的な取組内容】

試合観戦前後での回遊促進	魅力ある土産物及び購入場所の創設	観戦前、観戦後のスポーツ関連イベントの実施、おもてなし気運の醸成	プロスポーツと他のスポーツの連動
スタジアムグルメエリアにおけるスタジアム近郊・柏駅周辺の飲食店等情報の提供	地元事業者による地産地消商品の提供について、ホームチームと連携	ホームチームとアウェーチームのフラッグ掲示（事業者の取組を支援）	ホームゲーム開催時に、他のスポーツのイベント実施等により、スポーツへの関心向上、相乗効果
柏駅前で実施している市民団体のアウェイ向けフリーペーパー制作配布の取組拡充	情報のワンストップセンター、ホームゲーム開催時にスタジアムでふるさと産品販売（出展ブース等）	柏駅西口で５商店会連携により展開されている「スポーツタウン柏」の拡充	
他地域の取組を参考に、アウェーサポーター向けの宿泊プランの企画・実施（ホームチームとも連携）	「柏の顔」となるお土産物の発掘・創出	観戦来訪者がリピートした場合や地元で柏のＰＲを行った場合のインセンティブ検討	
ホームチームサポーターが回遊したくなる情報発信（この試合後だけ、来場者限定メニュー等の情報）		スタジアムまでの往復路の明るさ・安全性の向上	

柏市観光基本計画【概要版】 令和6年3月発行
発行：柏市経済産業部商工振興課
〒277-8505 柏市柏五丁目10番1号
TEL 04-7167-1111（代） FAX 04-7162-0585